今年３月に長崎市直営のメガソーラー（大規模太陽光発電所）として開所した「ながさきソーラーネット〔メガ〕三京発電所」

特集
みんなで広げよう！「環境の輪」

長崎市では、「環境をともに学び、育み、行動するまち」を目指して、持続可能な社会づくりに向けたさまざまな取り組みを行っています。

こうした中、市民、事業者、行政の連携による、太陽光など二酸化炭素を排出せず繰り返し使用可能な「再生可能エネルギー」の導入や、環境に関心を持つ人々によるネットワークづくりなど、新しい動きが活発になってきました。

これまで以上に、環境のためにあなたができることが増えています。今回ご紹介する取り組みを参考に、〝誰でも〟〝いつでも〟〝簡単に〟続けられるエコライフへの切り替えを目指しましょう！

環境政策課　☎829・1156

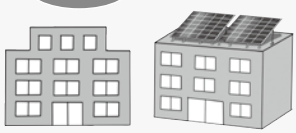
力を合わせて環境を守ろう!!

持続可能な社会の実現に向け、長崎市内でも、市民、市民団体、事業者、行政などがお互いに連携しながら、それぞれの持つ強みや資源を生かしてよりよい環境づくりに取り組んでいます。あなたも参加してみませんか。

市民

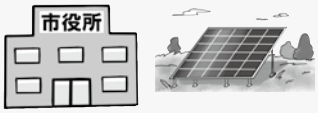
市民の参加による太陽光発電拡大の仕組みづくり

企業



公共施設の屋根などで太陽光発電設備を設置

行政



市がメガソーラー（大規模太陽光発電所）を整備

それぞれが連携して再生可能エネルギーへの転換を促進

低炭素で環境に負荷が少ない社会の実現

地域でエネルギーを生み出す ながさきソーラーネットプロジェクト

環境に負荷が少ない社会を作るためには、二酸化炭素や廃棄物の発生が少ないエネルギーへ転換することが重要です。長崎市では、市民・企業・行政が協力して、再生可能エネルギーである太陽光発電を推進する「ながさきソーラーネットプロジェクト」を進めています。

行政による取り組み

市では、三京町に大規模太陽光発電所を整備しました。この発電所は350世帯分の電力を発電する能力があり、売電による収益で市民による環境活動を支援します。

企業による取り組み

市が提供した市有地や道路法面（のりめん）、学校・市営住宅の屋根を活用して、企業が太陽光発電設備の設置を進めています。

市民による取り組み

市内の市民団体（一般社団法人おひさまNetながさき）が、新たな取り組みとして、市民の幅広い参加を募り太陽光発電設備を設置する仕組みづくりを進めています。

市民が参加して太陽光発電設備を設置することで、エネルギーは「使うもの」から「作り出すもの」へと変わります。

この取り組みを通して、多くのかたが環境問題の解決に参加する仕組みを作っていきたいですね。

【問い合わせ】
おひさまNetながさき
（☎893－8085）

代表理事 宮原和明さん

みんなで楽しくエコしよう！ ながさきエコネット

一人ではできないことでもみんなで力を合わせれば、環境活動がより大きな効果を生み出します。

「ながさきエコネット」は、地球温暖化防止に向けて、市と環境活動に携わる市民や団体がお互いの得意分野を生かしながら交流するネットワークです。毎年秋に開催される「ながさきエコライフ・フェスタ」では、エコネットのメンバーが環境活動を楽しく実践できるイベントを企画しています。

エコネットへの参加は、日ごろの生活や仕事の中で環境活動ができる家族、団体、事業者ならだれでもOKです。お気軽にお問い合わせください。

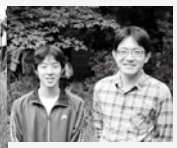
【問い合わせ】環境政策課（☎829・1156）

ながさきエコネット参加団体

「ビオトープパレット」

長崎大学のサークルで、大学敷地内にあるビオトープ（生物の生息空間）である池の保全に取り組んでいます。

「ながさきエコネット」で交流することで視野が広がり、他の団体（川に学ぼう会in浦上川）が行っている川の清掃などの活動にも参加するようになりました。



ビオトープパレット
大平さん（左）、鶴山さん

始めよう!! 一人ひとりができること

毎日のくらしをほんの少し見直すだけで、環境の改善につながります。「これなら自分でもできそう…」そう思ったら、まずは取り組んでみませんか。

「緑のカーテン」を育ててみませんか？

ヘチマやアサガオなどのつる性の植物で日差しを遮り、室温の上昇を抑える「緑のカーテン」。植物から水が蒸発するので室内に入る風が涼しくなるという効果も期待できますよ。

■**問い合わせ**＝環境政策課（☎829－1156）

「クール・ビズ」で夏を軽やかに！

地球温暖化防止に向けて、夏の職場の冷房設定温度を28℃にするように呼びかけています。あなたの職場でも軽装（ノーネクタイ・ノー上着）で働く「クール・ビズ」を実践してみませんか。

■**問い合わせ**＝環境政策課（☎829－1156）

電気を消して、スローな夜を

地球温暖化防止のため、6月21日（土）から7月7日（月）までの間、「CO_2削減／ライトダウンキャンペーン」を実施します。特に6月21日の「夏至の日」と7月7日の「クールアース・デー」の午後8～10時に、全国のライトアップ施設や家庭の明かりを一斉に消灯する「ライトダウン」を呼びかけます。夜、電気を消して、家族で環境のことを考えてみませんか。

■**問い合わせ**＝環境政策課（☎829－1156）

環境美化に取り組むグループの募集

①アダプトプログラム里親募集

「アダプト」とは英語で「養子にする」という意味。道路、公園、河川などを「養子」に見立て、市民が「里親」となって月1回程度散乱ごみの回収や除草などのお世話をしていただきます。 **対象**＝3人以上のグループ　**その他**＝清掃用具の提供やごみ収集など、市も活動を支援します。

②ポイ捨て・喫煙防止パトロール団体募集

自ら定めた地区で、月1回以上、ポイ捨て・喫煙防止の啓発活動を行うパトロール団体の募集　**対象**＝2人以上のグループ　**その他**＝活動に必要な腕章などを提供します。

■**問い合わせ**＝廃棄物対策課（☎829－1159）

壊れたおもちゃを捨てる前に

「長崎おもちゃ病院」を開催し、壊れたおもちゃを診察して修理します。直接会場へ。**期日**＝6月21日（土）**時間**＝（受付）午前10時～午後1時　**場所**＝上長崎地区ふれあいセンター　**費用**＝無料 ※交換した部品代をいただくことがあります。 **その他**＝修理できる数に限りがありますので、多数の場合は早めに締め切ります。

■**問い合わせ**＝廃棄物対策課（☎829－1159）

生ごみは宝の山？!

生ごみの堆肥（たいひ）化にチャレンジしてみませんか。生ごみ堆肥化容器を使って生ごみを処理し、畑やプランターに利用する手法に関する講習です。**日時**＝6月22日（日）午後2時30分～4時30分　**場所**＝上長崎地区ふれあいセンター　**費用**＝無料　**申し込み**＝6月18日（水）までに電話で。

■**問い合わせ**＝廃棄物対策課（☎829－1159）